

平成28年11月1日

平成32年度（第35回）国民文化祭の開催地内定について

平成32年度（第35回）国民文化祭の開催地を、宮崎県に内定しましたのでお知らせします。

なお、内定書は、下記日程で宮田文化庁長官から宮崎県知事に手交します。

1. 国民文化祭の概要

「国民文化祭」は、国民一般の文化芸術活動を全国的規模で発表、競演、交流する場を提供することにより、文化活動への参加意欲を喚起し、新たな芸能・文化の創造を促すとともに、地域固有の文化の全国発信等を通じて地域の活性化・発展に寄与し、国民生活のより一層の充実に資することを目的としています。

2. 開催県の内定について

国民文化祭の開催地については、開催希望のあった地方公共団体のうちから、文化庁長官が決定することになっています。平成32年度開催について宮崎県から要望があり、今般、内定を行うことになりました。

3. 内定書交付式

日 時：平成28年11月1日（火）10：30

場 所：文化庁長官室

出席予定者：河野 俊嗣（こうの しゅんじ）宮崎県知事

<担当>文化庁文化部芸術文化課文化活動振興室

長官官房付 田村 寿浩（内線 2830）

室長補佐 三浦 幹生（内線 2831）

担当係長 山口 徹也（内線 2832）

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-2835（夜間直通）

「第35回国民文化祭・みやざき2020（仮称）」について

基本的な考え方

■ 宮崎県では、アジアを代表する音楽祭の一つに数えられる宮崎国際音楽祭や、日本を代表する短歌文学賞である若山牧水賞など、質の高い芸術文化に触れる機会を提供するとともに、優れた本県文化を県内外に発信してきました。

また、宮崎県は、古事記や日本書紀に描かれた日本発祥にまつわる日向（ひゅうが）神話の舞台として、多くの伝説や伝統文化、史跡等が残されており、日本書紀編さん1300年の節目となる平成32年までを「記紀編さん1300年記念事業」として、様々なイベントやシンポジウム等を展開しているところです。

■ 平成32年に開催される2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、全国津々浦々で文化プログラムが展開されることが期待されています。

宮崎県では、文化への注目が集まるこの絶好の機会に、国民文化祭を開催することにより、県内外から参加者や来場者をお迎えし、新たな宮崎県の魅力を世界や全国に発信するとともに、県民総参加で国民文化祭に取り組んでいきます。

さらに、国民文化祭が県民の文化芸術活動が活発化する契機となるよう取り組み、今後の魅力ある地域づくりにつなげていきます。

開催時期

平成32年度中（時期・会期は未定）

開催スケジュール

平成29年度 第35回国民文化祭宮崎県実行委員会（仮称）の設立
 ～31年度 基本構想の策定、実施計画の策定、各種広報活動
 平成32年度 「第35回国民文化祭・みやざき2020（仮称）」開催

参 考

国民文化祭の開催実績及び開催県の内定状況

回	年度	開催地	回	年度	開催地	回	年度	開催地
第1回	S61	東京都	第12回	H9	香川県	第24回	H21	静岡県
第2回	S62	熊本県	第13回	H10	大分県	第25回	H22	岡山県
第3回	S63	兵庫県	第14回	H11	岐阜県	第26回	H23	京都府
第4回	H1	埼玉県	第15回	H12	広島県	第27回	H24	徳島県(2)
第5回	H2	愛媛県	第16回	H13	群馬県	第28回	H25	山梨県
第6回	H3	千葉県	第17回	H14	鳥取県	第29回	H26	秋田県
第7回	H4	石川県	第18回	H15	山形県	第30回	H27	鹿児島県
第8回	H5	岩手県	第19回	H16	福岡県	第31回	H28	愛知県
第9回	H6	三重県	第20回	H17	福井県	第32回	H29	奈良県
第10回	H7	栃木県	第21回	H18	山口県	第33回	H30	大分県(2)
第11回	H8	富山県	第22回	H19	徳島県	第34回	H31	新潟県
			第23回	H20	茨城県	第35回	H32	宮崎県

(今回内定)